

美しい町並みと豊かな自然を後世に — 一国分寺クリーン作戦に参加しました! —

12月9日（日）、第5回国分寺クリーン作戦が寒空の下行われました。



当社からは社員10名とそのご家族1名の総勢11名が参加しました。
今年は南部地区5名、北部地区6名の二手に分かれての参加です。

■ 南部地区

南部地区の清掃活動では、山の斜面に空き缶やペットボトル、
お弁当の容器などが捨てられていました。

おそらく車内で飲食してそのまま窓から
投げ捨てたのでしょうか。安易な気持ちで捨てた
のかもしれませんが、転落や怪我などの危険を
感じながら拾っている人がいることを
知っていてほしいものです。



■ 北部地区

北部地区では、社団法人香川県産業廃棄物協会の一員として清掃に参加しました。いざ清掃を開始すると、山の谷底からドラム缶やタイヤ、脱穀機、稲刈機などの不法投棄と思われるものが次々に出てきました。

これらは、ロープを使って人力で引き上げる大掛かりな作業によってやっとの思いで回収できましたが、その多さに一同は騒然でした。



地元のまちづくり協議会の方から「私たちだけではここまでできなかったから本当に有り難い」とおっしゃっていただき、とても嬉しかったです。

□ 清掃活動を終えて



地元の方によると、50年以上前国分寺町の山々には赤松があり、松茸が取れたこともあったそうです。元々自然豊かな国分寺町は、住宅が増え、高松市内ではかなり人口の多い地区になっています。

美しい町並みと豊かな自然を守るために、根気よく活動していきます。

